

# 千葉の園芸

発行所 千葉市中央区市場町1-1  
公益社団法人千葉県園芸協会  
連絡先 043(223)3005  
発行日 毎月1日  
令和4年5月号



## 全農千葉県本部園芸事業の取組

全国農業協同組合連合会千葉県本部  
園芸部 部長 増田 大

全農千葉県本部は、前3か年計画における課題と国内農業における情勢認識を踏まえ、「農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化」に向けた「千葉県本部2030年のあるべき姿」を掲げ、あるべき姿の実現に向けた新3か年計画を策定し、以下の取組を実践します。

### 基本方針

産地・JA・千葉県・(公社)千葉県園芸協会と連携し、パートナー市場や実需者と結びついた販路の確保、担い手の育成を進め、生産者の経営安定化及び生産拡大を図り、「オール千葉」体制にて実行具体策に取り組みます。

### 令和6年度に向けた取組

- (1) 生産対策：取扱重量の拡大を図り、3か年で3万tの取扱拡大を目指します。
- (2) 市場販売：大型ロットでの販売に加え契約販売や直送・別注販売の拡大、さらに東京圏に加えて近畿圏への供給拡大を進めます。
- (3) 直販事業：県内パートナー企業との連携により供給体制を整備し、生協・量販店や中食・外食向け食品加工業者等の取引先に対する販売強化、また、JAタウンの取扱拡大にも取り組みます。

### 実行具体策

#### 1. 生産対策

- (1) 関係機関と連携し、JAの農業振興計画に基づいた生産拡大と系統未利用・低利用者への系統出荷を誘導します。
- (2) 生産が減少傾向にある重点品目(長ねぎ・さつまいも・にんじん・トマト)を中心に生産拡大に取り組みます。
- (3) 水田基盤整備事業により整備されたほ場での園芸品目の生産提案による新たな産地育成に取り組みます。
- (4) 系統未利用・低利用者への推進強化により、花きの系統共販・拡大に取り組みます。
- (5) 労力軽減と出荷ロットの確保を目的とした出荷規格の簡素化・統一化を図ります。
- (6) GAP等の取組推進による安全・安心な農産物の生産・販売に取り組みます。
- (7) 北総地域に広域選果場の設置による、にんじん・トマト等の生産量の維持・拡大に努めます。

#### 2. 市場販売の拡大

- (1) パートナー市場8社との連携強化による、千葉県青果物の販売促進を強化します。
- (2) 重点取引先への取扱拡大によるパートナー市場の取扱拡大を進めます。
- (3) 売り場の確保・市場契約や直送・別注取引の予約相対を拡大し、令和6年度には販売全体の50%を目指します。
- (4) コロナ禍に対応した販売促進・消費宣伝の強化、新しいエリアでの販売促進に取り組みます。
- (5) 食品企業との商品コラボによる相乗効果を狙った消費宣伝を強化します。
- (6) 重点4品目(長ねぎ・さつまいも・にんじん・トマト)及び地域特産品(日本なし・花き等)の販売強化に取り組みます。

#### 3. 直販事業の拡大

- (1) オンラインを活用した産地交流の実施、産地と連携した魅力ある商品提案による生協向けの販売を強化します。また、他県エリア各店舗、他生協など新たな販路拡大を進めます。
- (2) 新規・既存取引先に対する販売強化のため、重点品目(キャベツ・長ねぎ・だいこん・にんじん)の産地育成に取り組みます。
- (3) 県内パートナー企業と事業連携を図り、販売先への直納、包装・加工業務委託により需要に応じた品目提案や新たな量販への販売等、販売拡大に取り組みます。
- (4) 新たな商品づくり、ライブコマースを含めたネット広告の見直しによるJAタウンの事業拡大に取り組みます。
- (5) 生産基盤の維持・拡大を目的に、JA、行政、ジェトロ千葉等と連携し、シンガポール・マレーシア等の東南アジア諸国を中心に、国別・品目別の販売戦略を作成し、輸出の販売強化に取り組みます。

野菜ニュース



## 秋冬ネギにおけるネギ黒腐菌核病に対する殺菌剤の防除効果

千葉県農林総合研究センター 病理昆虫研究室  
上席研究員 中田 菜々子

ネギ黒腐菌核病菌は土壌中で数年間生存するために防除が難しく、土壌くん蒸を含めた総合的な対策が必要です。そこで、土壌くん蒸や育苗期または生育期に処理する殺菌剤の各対策の効果を調査しました。

### 1 病気の特徴

本病はカビの一種が引き起こす病気で、ネギの他にタマネギやニラなどのネギ属植物で発病します。ネギでは始め、根や、葉と根の境目（茎盤部）が侵され、地上部では葉先枯れなどの症状が見られます。病気が進むと（写真）のように軟白部が黒く腐敗し、商品価値を失ってしまいます。葉と根の境目や軟白部にできた菌核（写真、直径0.2～1mmの黒色球形の粒）は耐久性が高く、土壌中で数年間生存します。低温を好む菌で、秋冬ネギでは12月頃からの発生が問題となっています。



（写真）発病株（左）と軟白部にできた菌核（右）

### 2 土壌くん蒸の効果

土壌くん蒸の実施により、土壌中の病原菌を減らすことができます。これにより、隣接ほ場や農機具等による周辺ほ場への持ち込みリスクを減少させる効果が期待できます。また、菌密度が低いほ場では土壌くん蒸のみで十分な防除効果が認められました。しかし、菌密度が高いほ場では土壌くん蒸のみで発病を抑えるのは難しいことが分かりました。このようなほ場では、育苗期または生育期の殺菌剤処理を併用する必要があります。なお、土壌くん蒸時に被覆をしない場合、地表面付近の薬剤濃度が上がらないため、地表面にいる菌核に対して効果が低いことが分かっています。

### 3 殺菌剤の苗かん注処理の効果

パレード 20 フロアブルのペーパーポット苗に対するかん注処理の効果を調査した結果、処理後5～7か月間は高い防除効果が認められました。台風や秋の豪雨ではほ場が湛水状態となった年は、処理後6か月以降に効果の低下が見られたことから、降水量が多い年や収穫が処理後7か月以降となる場合は、生育期の殺菌剤処理を併用する必要があると考えられます。

（注）パレード 20 フロアブルの苗かん注処理はセル成型苗またはペーパーポット苗のみの登録です（2022年3月末現在）。

### 4 殺菌剤の生育期処理の効果

複数の薬剤について生育期処理による防除試験を実施した結果、パレード20フロアブル及びアフェットフロアブルの効果が高いことが分かりました。また、薬剤の処理適期は茎盤部付近の地温が20℃以下に下がり始める9～10月と考えられました。さらに、千葉県の秋冬期の地温と気温の関係を分析した結果、天気予報の最高気温と最低気温の数字を足して2で割るとネギ茎盤部付近の地温とおおむね一致することが分かりました。したがって、この数値が20℃付近に下がってきたら生育期の薬剤処理適期と考えることができます。なお、上記の苗かん注と併用する場合は、苗かん注処理の5か月後以降が処理適期と考えられます。

（地温の推定例）

最高気温 25℃、最低気温 15℃の時  
 $(25+15) \div 2 = 20 \rightarrow$  地温 20℃と推定

野菜ニュース



## 増収効果の高い促成トマト栽培の湿度管理

千葉県農林総合研究センター  
野菜研究室 室長 大木 浩

トマトは空気が乾燥していると葉が垂れて受光量が減り減収してしまいます。これを防ぐには細霧加湿が効果的ですが、灰色かび病が発生しやすくなるので、夜間の除湿も行うことが必要です。

近年、促成トマト栽培では炭酸ガス施用装置を導入し長期どりに取り組む生産者が増えてきました。炭酸ガス施用により高い増収効果を得るためには、気温や湿度などの他の環境条件も合わせて適切に管理する必要があります。湿度に関して言えば、トマトは乾燥に比較的強い植物ですが、5月頃の強日射で空気が乾燥している日には、葉のしおれ、垂れ下がりが見られます(図)。こうなってしまうと受光量が減って、光合成を十分に行うことができません。



図 晴天日の葉のしおれ

トマトでは日中の飽差は3~6 g/m<sup>3</sup>、相対湿度で言えば80%程度に管理することが望ましいと言われています。しかし、実際にこれを目標にして加湿を行うと、日中だけ加湿したつもりでも夜間等も相対湿度が上昇し、灰色かび病などの病害が多発してしまいます。病害発生も考慮すると、相対湿度が高い夜間や曇雨天時には除湿も併せて行う必要があります。

表は、「桃太郎ネクスト」(タキイ種苗(株))を用いて養液栽培をし、日中の加湿と夜間等の除湿を同時に行った湿度管理区と無処理区とを比較した結果です。湿度管理区は2月以降の収量が大きく増加して、合計可販収量が28.3t/10aと無処理に比べ17.5%増加しました。冬期の発生が多い空洞果や日射が強くなる4月以降に多く発生する尻腐果は、湿度管理によって発生果率が低下しました。この試験結果を用いて、湿度管理機器を導入した場合の経営収支の試算を行ったところ、10a当たり198万円の設備投資が必要で、所得は年間約39万円増加し、投資利益率は19.4%となりました。

この技術の注意点を上げると、湿度管理をすることで全ての品種が増収するのではなく、乾燥時にも萎れが発生しにくい品種(例えば「麗容」(株)サカタのタネ)では、このような増収効果が認められません。また、増収時期はもともと収量の多い春以降の時期が中心ですので、収穫作業労力の強化が必要です。高温期は加湿すると蒸し暑く作業環境が悪化するなどの課題もありますので、どのような場合でも有効な技術とは言えません。実際に加湿装置などを導入するか、またいつ使用するかは、それぞれのみなさんの栽培方法や経営に合っているかよく考えて、判断する必要があります。

表 湿度管理による収量、障害果及び灰色かび病の発生

試験区	総収量(可販) 空洞果		尻腐果率(%)			灰色かび病 発病葉率 (%)
	(t/10a)	率(%)	5月	6月	7,8月	
湿度管理区	35.2(28.3)	10.2	0.4	4.9	5.5	0.19
無処理区	31.0(24.1)	22.3	2.9	6.5	6.9	0.75

注) 定植: 令和元年8月29日、品種: 「桃太郎ネクスト」(タキイ種苗(株))、台木: 「TTM-079」(タキイ種苗(株))、収穫は令和2年8月3日まで、灰色かび病は11月4日~5月18日の隔週15回調査の平均、湿度管理区は日中(8時~日没2、3時間前まで)飽差6g/m<sup>3</sup>を目標に細霧加湿するとともに、夜間に結露センサー付き複合環境制御機により結露値80でカーテン及び暖房機の制御を行った

頑張る産地



## 秋冬にんじん産地の継承に向けた支援の輪づくり —次世代の担い手育成を目指して—

千葉農業事務所 改良普及課  
普及指導員 井上 絵里加

千葉東部地区は秋冬にんじんの産地であり、国の野菜指定産地の一翼を担っています。しかし、近年、部会員の高齢化や減少により、今後は産地面積の縮小が見込まれます。そこで、新規部会員の確保と部会への定着、にんじん作付面積拡大による産地面積の維持に取り組んでいます。

### 1 背景及びねらい

J A千葉みらい千葉東部地区にある人参部会は、部会員56戸、面積約40haの秋冬にんじん産地です。しかし、近年では高齢化による部会員の減少や、これに伴うにんじん作付面積の減少が進んでおり、産地面積の維持が課題となっています。

そこで、農業事務所ではJ A千葉みらい東部営農センター、千葉市と連携し、新規部会員の確保及び部会への定着、作付面積拡大による産地面積の維持に取り組んでいます。

### 2 活動の内容

#### (1) 新規部会員確保に向けた取組

新規部会員の確保に向け、新規就農者と系統外出荷者を対象に部会加入を推進しました。にんじん栽培に関心を持ってもらうため、関係機関で育成方針を作成し、市が主催する新規就農希望者を対象とした研修の項目に、にんじんの講義や部会員への視察を追加しました。さらに、希望者には人参部会役員のもとで農家研修ができるよう、体制を整えました。

また、直売所への出品や個選出荷を主体とする系統外出荷者を対象に、新たな人参部会加入者の掘り起こしを行いました。個別巡回により、経営の方針を共選の市場出荷に転換させ、人参部会に加入するメリットを提示し、人参部会への加入を勧めました。

その結果、平成28年には直売所への出品や個選出荷を主体とする30代の若手生産者3戸、平成30年には30代、40代の新規就農者2戸の加入につながりました。

人参部会活動を通して、新規部会員と既存部会員が情報交換を行うなど、部会への加入は効率的な栽培技術の習得につながっています。

#### (2) 新規部会員の定着と規模拡大に向けた取組

新規部会員のにんじん栽培技術の向上に向け、J Aと連携し、講習会の開催や現地試験ほの設置を行っています。また、関係機関で半年に1回、新規就農者の合同巡回を実施し、経営上の悩みや目標把握を行い、新規就農者の営農継続と定着に向けた支援をしています。

こうした取組により、平成28年以降は新たな部会加入が進み、新規部会員の作付面積が拡大しました。また、産地面積も令和2年は40.6haで40ha以上を維持しています。

#### 3 将来の方向と課題

これまでの活動により、人参部会へ新たな人材の加入と新規部会員の規模拡大が進みました。

しかし、今後も部会員の減少が予測され、その農地を引き継ぎ、産地面積を維持するには、更に多くの新規部会員を確保し、経営規模の拡大を推進する必要があります。

今後は、人参部会と関係機関の協力体制を充実させ、新規部会員への支援を継続していきます。



部会員から出荷調製のポイントを学ぶ研修生

頑張る産地



## 消費者に喜ばれる鉢花を生産！ ～船橋市「紅和園」竹之内範人さん～

東葛飾農業事務所 改良普及課  
(執筆者：(現)君津農業事務所 企画振興課  
技師 酒井 彩花)

船橋市にある「紅和園」経営主の竹之内範人<sup>のりひと</sup>さんは、ハイビスカス等の鉢花を生産しています。「紅和園」では、常に高品質な鉢花を生産することを心がけており、千葉県フラワーフェスティバル品評会にも入賞するほど高い技術を持っています。

また、市街地という立地を生かした直売所での販売は、お客様に花を長く楽しんでもらうための管理のポイント等も伝えており、購入者の高い満足度につながっています。

### 1 紅和園の概要

「紅和園」は約50年前に先代が花木やシクラメンなどの鉢花生産を開始しました。現在、施設28a、露地10a、本人・妻・叔母・常時雇用5名で生産にあたっています。ハイビスカス30品種25,000鉢をはじめ、シクラメンやカーネーション等を生産し、市場出荷の他、約15年前に開設した自宅に隣接する直売所で販売しています。

### 2 範人さんが就農してから

範人さんは現在48歳で、就農して23年になります。東京農業大学を卒業し、オランダで1年間リーガースベゴニアの技術研修を受けました。帰国後、実家の農業を継ぎ、花木やシクラメンの栽培に携わると同時に、需要の高い品目(サイネリア・カーネーション・エニシダなど)の栽培を開始しました。

現在は、実需者の求める鉢花を提供することをモットーに、生産管理全般や市場との連絡調整・出荷準備・市場への運搬など多岐にわたる仕事をこなしています。



ハイビスカスの摘心作業をする範人さん

### 3 お客様に喜んでもらうためのこだわり

「紅和園」では、良品生産はもちろんのこと、購入者の手に渡ったときのことを第一に考えて、栽培する品種を選抜しています。ハイビスカスの花は、通常は開花して1日で寿命となりますが、



珍しい薄紫色「ケイト」

お客様に花を長く楽しんでほしいという思いから、3～4日開花する「ロングライフ」シリーズを約20品種栽培しています。定番の赤色から、珍しい薄紫色もあり、購入しに来たお客様の目を楽しませています。

範人さんは「ぜひ直売所にお越しいただき、色とりどりのハイビスカスからお気に入りの1鉢を選んでもらいたい」と話しています。

直売所は5月中旬から7月中旬、10時～17時まで営業しています。また、ネットショップでも販売していますので、遠方で直売所にいけない方でも購入できます。



紅和園HPはこちら  
(HP内ショップリンクあり)

### 4 今後の目標

今後は、高品質な花を作り続けるのはもちろんのこと、多くの消費者に花を長く楽しんでもらえるよう、生産者だからこそ伝えられる管理方法などを丁寧に説明し、購入後も役に立つサポートをさらに充実していきたいと語ってくれました。

## 千葉県立農業大学校 オープンキャンパス 1日体験入学の開催について

農業大学校の授業や実習を見学・体験しませんか。  
キャンパスツアーでは、学生寮、農場、畜舎などの  
学校設備を御案内します。

申込方法：ホームページまたは右記 QR コードを読み取り  
お申込みください。

本校 HP <https://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>  
メール [noudai01@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:noudai01@mz.pref.chiba.lg.jp)

問合せ先：千葉県立農業大学校農学科

〒283-0001 東金市家之子 1059

電話：0475-52-5122 FAX：0475-54-0630

1日体験入学 実習体験・キャンパスツアー	
第1回	6/25 (土)
第2回	8/19 (金)

※ 実施時間 10:30～15:00

※ 申込締切 実施日の10日前

## 千葉県立農業大学校

オープンキャンパス 授業や実習の見学・ キャンパスツアー	
第1回	6/15 (水)
第2回	7/22 (金)
第3回	7/28 (木)
第4回	8/4 (木)
第5回	8/10 (水)
第6回	8/23 (火)
第7回	8/29 (月)

※ 実施時間 10:20～13:15

※ 申込締切 実施日の2週間前



体験入学用



オープンキャンパス用

## 施設園芸セーフティネット構築事業の募集

## 千葉県農林水産部生産振興課

燃油価格が高騰していますが、国の施設園芸等燃油価格高騰対策のうち施設園芸セーフティネット構築事業について、現在令和4事業年度の公募が行われています。

燃油価格が基準価格(A重油 81.6 円/L、灯油 86.5 円/L)を超えた場合に補てん金が交付され、農家の皆様が受ける影響を抑えることができます。

### 1 事業加入の要件

施設園芸農家3戸以上あるいは農業従事者5名以上で構成する農業者団体等(例・農事組合法人、JAの出荷部会、任意組合等)が対象です。

申し込みにあたって、燃油使用量を3か年で15%削減する省エネ計画を策定する必要があります。生産管理チェックシート、保温資材やヒートポンプ等の省エネ型加温機を活用することで、燃油使用量を削減することができます。

また、事前にセーフティネットの対象となる燃油購入数量と生産者分の積立金を設定します。積立金は4段階のコースがあり、高騰に備えてあらかじめ上限価格の高いコースを選ぶこともできます。申込書類を提出後、積立金を県再生協議会に納入します。なお、使われなかった積立金は全額返還されます。

### 2 補てん金の交付

燃油価格が基準価格を上回った場合、生産者の積立金:国の補助金=1:1で造成した補てん金が

交付されます。すなわち、生産者の負担は基準価格と燃油価格の差額の2分の1です。補てん金は月ごとに支払われ、燃油価格が高騰した月の2～3か月後に交付されます。なお、積立金を使い切った時点で、当該事業年度の補てんは終了となります。

### 3 申込先

千葉県農林水産部生産振興課のホームページ(後述)で「千葉県施設園芸等燃油価格高騰対策業務方法書」の本文及び様式を入手できます。業務方法書の各様式に必要な事項を記載し、必要な資料を添付して最寄りの農業事務所企画振興課まで提出してください。

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/kinyuu/seisanhanbai.html#nenyu>)

特に、初めて本事業の申込をする場合は、申込期限に関わらずお早めに最寄りの農業事務所企画振興課へ相談してください。

農業事務所への申込期限は令和4年7月15日(金)(予定)です。